

平成18年12月14日  
溶学研第18 - 66号

委員各位

社団法人 溶接学会  
軽構造接合加工研究委員会  
委員長 菅 泰雄  
JIW No.3 委員会  
委員長 里 中 忍  
(公印省略)

## 開催案内

第76回軽構造接合加工研究委員会を下記の通り開催いたしますので、万障お繰り合せの上、ご出席下さいますようにご案内申し上げます。

なお、ご出欠は、回答欄にご記入の上、e-mail(s\_kogure@tt.rim.or.jp)にて

**平成19年1月11日(木)まで**にお知らせ下さい。

## 記

### 1.日時

平成19年 1月 18日(木) 10:30～16:30

### 2.場所

(財)東京都中小企業振興公社(東京都立食品技術センター)  
3F 第1会議室(案内図参照)  
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-9  
TEL:03-3257-0741(代表)

### 3.幹事会開催のお知らせ

当日もしくはメールにてお知らせいたします。

役員及び幹事(またはその代理)の方は是非ご出席下さい。

軽構造接合加工研究委員会では、委員会情報のWWWサービスを行っております。  
次のアドレスにアクセスしてみてください。

<http://www.cda.ics.saitama-u.ac.jp/jws-MP/>

ただし、これには本研究委員会参加委員のみ限定のサービスも組み込まれています。このサービスを受けるにはパスワードが必要です。溶接学会事務局に会社名、申込者名及び e-mail アドレスを付けてお問い合わせ下さい。後日 e-mail を通じて個別にお知らせします。

プログラムは都合により若干変更することがありますので、予めご了承ください。

質疑は、自由討論の場にしたいと思います。活発なご質問、ご意見をお待ちしております。

一事業所から3名以上ご出席いただく場合には、3名目の方から参加費として、1名につき 2,000 円 納入願いますのでご了承ください。なお、この場合には、あらかじめお知らせ下さい。

特集テーマだけでなくこれ以外の発表資料も募集しております。発表していただける方は事務局または幹事までご連絡下さい。現場ニュース、研究速報も歓迎いたします。

軽構造接合加工研究委員会では、前身の抵抗溶接研究委員会及び抵抗溶接研究討論会の配布資料一覧表を作成し、各参加委員会社の便に供するようにしております。この一覧表には、抵抗溶接研究委員会分の全資料 377 件と研究討論会分の全資料 141 件のタイトルと著者名、及びページ数と図表数がまとめてあります。一冊¥1,000(送料別)で頒布しておりますので、ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

平成8年7月10日に開催しましたアルミスポット溶接分科会の成果報告書(『アルミニウム合金板とアルミ鋳物の接合技術』)を委員会委員には特別価格1冊 5,000 円(送料別) < 一般販売価格:¥12,000- > で販売しております。共同調査結果の生データも分かり易く整理されて多数掲載されていますので、ご購入されれば有用な資料となると思われます。

平成14年7月25日に開催しましたシンポジウム「21世紀の自動車における接合技術」(JAAA 2002)資料を販売しております。ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

資料集1部	5,000 円
同 CD-ROM1枚	5,000 円
資料集1部+CD-ROM	6,000 円(各税込・送料別)

平成17年10月13～14日に開催しましたシンポジウム「21世紀の自動車における接合技術」(JAAA 2005)資料を販売しております。ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

資料集1部	5,000 円
同 CD-ROM1枚	5,000 円
資料集1部+CD-ROM	6,000 円(各税込・送料別)

昼食は、各自ご用意下さい。

## 第76回軽構造接合加工研究委員会プログラム

- 抵抗溶接・FSW・圧接技術全般 -

1. 日時 : 平成19年 1月 18日(木) 10時30分～16時30分
2. 場所 : (財)東京都中小企業振興公社(東京都立食品技術センター) 3F第1会議室
3. プログラム(都合により,若干変更される場合がありますので,予めご了承をお願い申し上げます。)

時間	題 目	講演者
10:30-11:00	マグネシウム合金 FSW継手の微細組織および機械的特性におよぼす溶接後熱処理の影響 (MP-412-2007)	兵庫県立大学大学院 吉岡大学 兵庫県立大学 福本信次, 山本厚之 ひょうご科学技術協会 椿野晴繁 兵庫県立工業技術センター 富田智樹 大阪産業大学 沖田耕三
	マグネシウム合金の摩擦攪拌接合部の微細組織および機械的特性におよぼす溶接後熱処理の影響を調べた。アルミニウム合金のFSW継手の場合と同様の異常粒成長が見られ,その領域が攪拌部の上部から下方へ進展することが明らかになった。そのため攪拌部の組織が不均一となり,それに起因して強度特性も攪拌部上部と下部で違いが生じた。	
11:00-11:45	センタードライブ方式による角棒摩擦圧接継手の機械的特性と接合自己完了摩擦圧接法の開発 (MP-413-2007)	兵庫県立大学 木村真晃, 日下正広, 瀬尾健二 兵庫県立大学大学院 藤井利充, 内海大輔
	短片を用いたセンタードライブ方式の摩擦圧接装置を作製し,その装置により接合した角棒摩擦圧接継手の機械的特性の結果と,同装置を用い接合中の初期トルクによって中央短片に周方向せん断破壊を生じさせ,接合を自動的に完了させる接合自己完了型摩擦圧接法について述べる。	
11:45-13:00	昼食および休憩(幹事会の開催)	
13:00-13:30	委員会(軽構造接合加工研究委員会・JIW委員会)議事	
13:30-14:15	固相接合によった 6061 アルミニウム合金重ね継手の機械的性質 (MP-414-2007)	日本大学生産工学部 加藤数良, 関根章弘, 時末光
	板厚 1mm のアルミニウム合金の重ね接合に関して,摩擦攪拌接合(FSW)と摩擦シーム接合した場合の接合部の金属組織および継手の機械的性質について紹介する。	
14:15-14:45	難燃性マグネシウム合金の摩擦攪拌スポット接合 (MP-415-2007)	兵庫県立工業技術センター 有年雅敏 大阪大学接合科学研究所 池内健二, 高橋誠 (株)ケーエステクノス 谷州博, 上田光二 さくらい工業(株) 櫻井徹 (財)新産業創造研究機構 谷川治
	マグネシウム合金の燃えやすい欠点を改善した難燃性マグネシウム合金板の重ね合わせ接合に摩擦攪拌スポット接合を適用した場合(板厚 2mm の場合)の接合強度に及ぼす金属組織の影響について紹介する。	
14:45-15:00	休 憩	
15:00-15:45	超音波溶接によるアルミ箔 / 銅箔の多層接合 (MP-416-2007)	ソノマックジャパン(株) 田村輝雄
	50枚以上のアルミ箔 / 銅箔の接合は超音波溶接でも困難とされてきたが,エネルギー制御,変位制御,プロセス制御の開発により成功した結果を紹介する。	
15:45-16:30	低環境負荷のキーワードは,はんだレス - 「はんだ付け」から「溶接」へ - (MP-417-2007)	ミヤチテクノス(株) 飯田文郷
	電気・電子機器の電氣的接合手段として主に利用されている「はんだ付け」から直接金属を接合する微小接合技術の「溶接」へ移行してきている実例を挙げながら紹介する。	

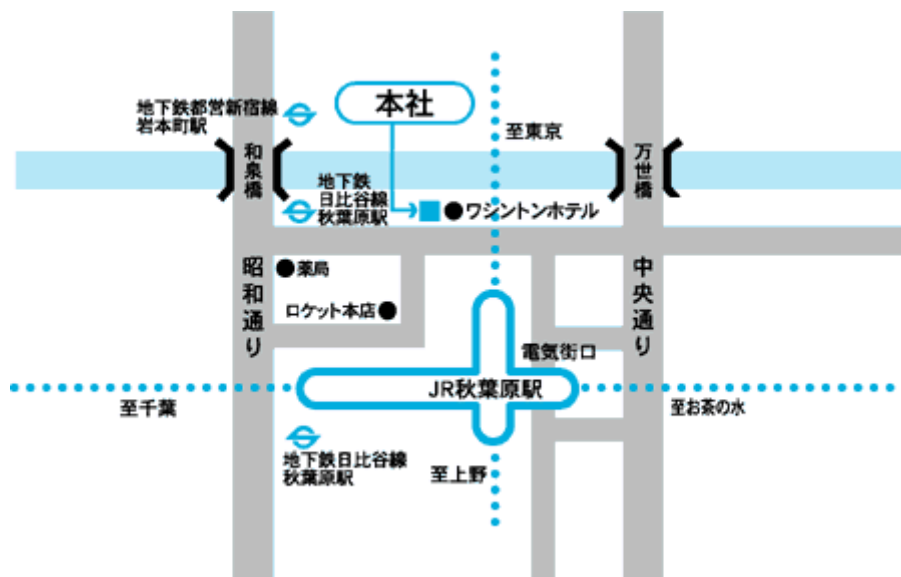
: 講演者

(財)東京都中小企業振興公社 案内図

[所在地]

〒101 - 0025 東京都千代田区神田佐久間町1 - 9

TEL. 03(3257)0741



[交通機関]

JR 線・地下鉄日比谷線秋葉原駅 徒歩3分

地下鉄新宿線岩本町駅 徒歩5分

(財)東京都中小企業振興公社 案内図

(<http://www.tokyo-kosha.or.jp/koshaannai/akibahall.html>)